●◇●◇●福島県相馬市の　仮設住宅におられる皆様が作られた
アクリルたわしの販売に　ご協力をお願いします！●◇●◇●◇

仮設住宅におられる方で、特にご年配の方々は仕事が限られてきます。仕事に行くこともできず日々接触する人が少ないと、気もちがだんだん沈んできます。その被災者の皆様と被災者の方を応援したいと言う皆様がつながるためにささやかな取り組みを始めました。作っている時は気持ちがそちらに集中するので、辛い気持ちを一瞬忘れることができるそうです。ご年配の方々でも作りやすい太い毛糸であんだアクリルたわしです。私も使っていますが、台所だけでなく洗面台の清掃など洗剤なしでも非常にきれいになります。少し大きめのサイズは鍋敷きや鍋つかみとしても使えます。

製作者への支払や諸経費込みで

１つ 300 円で販売します。

お問い合わせ・ご注文

（現地　相馬市）小幡希美子

携帯：090 2029 3721　**または**

（仲介）板東あけみ

svcaban@cg8.so-net.ne.jp

へご連絡ください。

●◇●◇●◇●◇●◇●◇●作っておられる方々の　状態や思い◇●◇●◇●◇●◇●◇●

A さん　70 歳代女性、1 人暮らし。震災前は、入港してきた船を迎えて魚の選別などをして 1 日 3000 円から 4000 円の収入で食べていたが、今はそれもできずに、年金だけで非常に苦しい生活。100 円でも良いから収入がほしい。

B さん　70 歳代女性、ご主人と 2 人暮らし。A さん同様に船迎えをしていたが、津波に飲まれて腕を骨折、その後乳がんがわかり手術をした。今も手がうまく動かないのでリハビリと収入のために少しでもやりたい。

C さん　50 歳代女性、年老いた両親や子どもなどと住んでいる。家を新築して、2，3 カ月間住んだ時に震災が来て家が破壊された。また高い機械を入れたばかりの個人の持ち船も壊れたので、今は家と船のローンが 2 つ残っている。夫はがれき撤去の仕事にいっており、ご自分も夜旅館の下働きをしている。昼間のあいた時間に、少しでも編んで収入がほしい。

他、現在の所あとお 2 人が作っておられます。皆様からのご感想などお言葉をいただければ製作者にお届けします。